

百折不撓 (第3学年だより) * 何度の失敗にもめげずくじけず挑戦すること。

中間テストにむけて

進路実現に向けた大きなポイントになる中間テストが迫ってきました。ご家庭での学習状況はいかがでしょう。

学校では、朝読書の前や休み時間、昼食の時間等に、机に向かって黙々と、鉛筆を走らせている姿が目立ちます。

一見すると、「ああ、受験生だな」と感じられますが、学習内容まで受験生らしくなっているか、と問われれば、まだまだ疑問符をつけざるを得ません。

宿題や提出物に励むのは良いのですが、正答を書き写しているだけだったり、答え合わせまではやるけれども、何故間違えたのか、どうすれば正答に行き着くのかを検証しないまま次の課題に取り組んだりする姿勢が見られます。

本来であれば、「なんでここはこうなるの?」と疑問を持ち、解決のために先生やクラスメートに理解できるまで質問して、さらにできるようになるまで類題にチャレンジしていくものだと思いますが、その辺のプロセスを飛ばしてしまっているように感じられます。プロセスを軽視して、結果(正答)だけを求めるような学習法は、脳科学的には「ザルで水をすくっている」状態だという研究結果が出ています。

現に、授業中に「これは何か?」という知識を問う発問には、多くの生徒が答えられるのですが、「なぜそうなのか?」「○○とはどういうものか説明しなさい」という発問には答えられない、という現象が起こっています。

現代では求められる学力像が昔とは変わってきている、ということ子どもたちに伝え続けなければならないと、強く感じています。



文歌祭に向けて

20日(木)に文歌祭での発表順を決める抽選会が行われ、次のように決まりました。

1 番目	5 組「一詩人の最後の歌」
2 番目	1 組「海の匂い」
3 番目	4 組「ひとつの朝」
4 番目	2 組「言葉にすれば」
5 番目	3 組「信じる」
6 番目	6 組「あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ～」

抽選会は生徒主体で運営されましたが、中心になっていたのは、やはり三年生でした。緊張しながらも落ち着いた態度で、しかし盛り上げる所では盛り上げて、明るい雰囲気で行われました。

来月の本番が無事に成功できるよう、これからも子どもたちを支援して参ります。



今後の予定

9月26日(木)、27日(金) 中間テスト

10月1日(火) 進路説明会

10月4日(金) 英検

10月7日(月) 生徒朝会

文歌祭3年生リハーサル

10月10日(木) 専門委員会

10月16日(水) 文歌祭(よこすか芸術劇場)

10月17日(木) 生徒委員会

10月18日(金) 児童生徒交流の日